



(公社) 北九州市シルバー人材センター

(4月号)

3月1日現在 男 1,620名
女 1,017名
総会員数 計 2,637名

私たちが、こんな仕事をしています

一昨年、昨年と「さわやかシルバー作品展」に作品を出され、たくさんの方の称賛を得られている筆耕班の荻生千重さん(小倉南区)に、長年従事されている「ペン習字」講師の仕事についてお話を伺いました。聞き手は松浦憲一郎広報委員長です。

専門学校のペン習字講師

確か平成30年3月のこと、シルバー筆耕班活動の一つとして、専門学校「ペン習字」講



和綴じの一冊を持った学生と記念写真に納まる荻生さん(顔写真も)



学校からは「全てお任せ」とのことでした。わずか3カ月という短い期間で学生さんに何を

師の依頼を受けました。当時、教壇に立つなど思いもよらないことに困惑しました。でも以前長年寺子屋式の書道教室を続けてきたことと、平生、毛筆をペンに持ち替えることで別人にならないよう努めておりましたので、拙い経験であつても世の中のお役に立てるのであれば、とシルバー登録した当時を思い起こし、お引き受け致しました。

6月11日 定時総会

戸畑市民会館 午後1時から

当センターの令和7年度定時総会は6月11日(水)午後1時から戸畑市民会館大ホール(ウエルとばた・戸畑区汐井町)で開催します。会員の皆様、お誘い合わせのうえ、ぜひ出席してくださいませ。定時総会開催の案内は5月中旬ごろ発送を予定しています。定時総会の質問は1人1回と、あらかじめ質問要旨書をお送りください。

伝えるか悩みましたが、テレビなど年代を問わずお著の持ち方が気になっておりましたので先ずそこを注視し「ペンとお箸の持ち方は共通している」ことを伝え、正しい持ち方の練習を道具を使って実践しました。それらのことに気を配りつつ一番のモットーは「両親からいただいた自分の名前に感謝の心をもって丁寧にきれいに書く」ことを伝えております。毎年教科書の手直しの繰り返しですが、ある日「名前は親がくれた世界一短いラブレター」という言葉に出会い、私の伝えたい完成形なので、即引用させていただきます。また、若い方々に誇りをもってほしいことの一つに日本人ならではの繊細さや豊かな感受性を生かし、平安の昔から続く日本の文化に触れてもらいたく、初回の授業から溜めておいた各自の教材を「和綴じ」して一冊に仕上げています。毎年、最後の授業で完成させた自分の一冊を抱いて「宝物ができたァ」と喜んでくれる表情を見るのは、私にとっても幸せな瞬間です。

互助会総会は6月20日

北九州シルバー互助会の令和7年度定時総会(代議員制)は6月20日(金)午後1時30分からセンター本部会議室で開催します。選任されている代議員の方は印鑑をお持ちのうえ、ご出席ください。

藤代医師の健康アドバイス

メンタルヘルスケアについて

以前、メンタルクリニックへの受療率をみると60歳を境に病院受診は低下しますが、自殺率は高齢者ほど高くなるということを目撃しました。

高齢者はうつ状態になりやすいのに言い出せずにいる(もしくは周囲が気付かない)ことに警鐘を鳴らしたのですが、もう一つ定年を境に注意を要する精神障害があります。

それは、アルコール依存です。定年を境に自由な時間ができる(暇になると言う)ので、昼から一人飲みを始める人がいますが、これが落とし穴になります。昼から時間を潰すために飲み始めると、長い時間飲むことで結果的に酒量がかさむのです。少なくとも連れと一緒にたしなみ(しゃべっている間は口が塞がっている)、酒量を減らしましょう。

産業医 藤代 一也

グラウンドゴルフ大会に参加して

1月24日(金)に第11回さわやかシルバーグラウンドゴルフ大会が八幡西区の穴生ドームで開催されました。選手76人(会員19人、一般57人)が参加。運営スタッフとして会員14人が活躍しました。



熱のこもったプレーが続いた会場

私は公益目的事業委員として参加しました。これまでグラウンドゴルフとゲートボールは同じイメージで「お年寄りのスポーツ」と思っていました。しかし、体験してみると、楽しむことが出来、ルールも簡単ですぐに慣れてミニゴルフをしている感覚でした。特に印象に残ったのは、年齢・体力に関係なく誰でも楽しめるという点でした。初対面の会員ではない方も競争しながらでも笑いが絶えず、ホールインワンの時のグループの盛り上がりでは仲間との絆が深まる感じがしました。

私は今大会で扱われました。また、ストレスを感じている時は体を動かすことが心地よく気分転換にも最適だと思いました。一般の参加者は趣味でプレーしている方が多く、スコアも良く、何より健康的で活気があるように感じました。大会は来年以降も継続開催されると思います。より多くの会員の参加を期待します。

八幡東区公益目的事業委員 吉田 一男

シルバーだよりの原稿を募集します

シルバーだより令和7年8月号の会員の原稿を募集します。奮ってご投稿ください。写真は1人1点(必ず題名を書いてください)。表紙用の写真も募集します。必ず「表紙希望」と書き添えてください。

随筆は450字程度で1人1編。短歌・俳句・川柳は、それぞれ1人3首・句以内。専用の原稿用紙(14字×16行)が本部と西部出張所に置いてあります。若干のトリミングや修正をすることがあります。原稿はお返ししません。ご了承ください。締め切りは6月27日(金)必着。送り先は〒802-1006

北九州市小倉北区片野新町1-1-6 北九州市シルバー人材センター本部企画課。問い合わせも同課(093-922-4801)へ。

「会員通信」は常に募集中

「会員通信」の原稿を募集しています。会員なら投稿自由です。最近感動したり楽しかったこと、身近なできごと、体験談、安全や健康に関すること、就業や同好会に関することなどを、14字・40行前後の文章にしてください。写真も歓迎です。原稿と写真は本部企画課へお送りください。

会員募集

公益社団法人 北九州市シルバー人材センター本部
TEL 093-922-4801 FAX 093-922-4818
〒802-0062 北九州市小倉北区片野新町一丁目1-6
ホームページ <https://kitakyusilver.jp/>

西部出張所
TEL 093-482-6112 FAX 093-482-6114
〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3
コムシティ3階



HPは
ここから

6区で「全体会議・会員のつどい」

予定日に寒波 小倉北区は中止

新春恒例の「区全体会議・会員のつどい」が1月22日～2月16日に小倉北区を除く6区で開



銭太鼓踊りを披露する門司区の会員



脇田修至区会長も加わり 若松区のスコップ三味線

在籍15年以上51人を表彰

シルバー互助会は、今年度在籍15年以上の会員を表彰しました。表彰されたのは、下井増芳さん（小倉北区）、渡邊正義さん（小倉南区）ら51人。

催されました。小倉北区は予定していた2月8日が寒波に見舞われたため中止しました。八幡西区は会費を抑えるため初めて中間市の会場で行いました。各



八幡西区ではフラダンスも



響鼓会による小倉祇園太鼓の力強い演奏

「区全体会議・会員のつどい」や地域班長などを通じて感謝状と記念品が贈られました。各

門司5人▽小倉北9人▽小倉南10人▽若松4人▽八幡東6人▽八幡西13人▽戸畑4人

会場では久しぶりの再会を喜び、親睦を深め、今後の活躍を誓い合っていました。

各区の参加者は、門司区33人▽小倉南区80人▽若松区74人▽八幡東区51人▽八幡西区51人▽戸畑区42人——でした。



カラオケに合わせてサクソスを演奏する小倉南区の会員

各区の全体会議では理事・役員などの挨拶・紹介のほか、小倉南区安全委員の平岡吉夫さんの講演「安全と健康 認知機能と老化防止」（八幡東区）や中川裕二事務局長の「フレイル」についての講話（小倉南区、若



「劇団どさまわり同好会」による炭坑節の踊り＝八幡東区会場

松区、戸畑区）、消防署員の講話（門司区）などがありました。つどいでは会食しながら趣向を凝らしたアトラクションを楽しみました。「劇団どさまわり



戸畑区では女性会員有志が楽しい演芸を披露

俳句・生きる証

「春の海まっすぐ行けば見えないはず。これは私が平成2年から所属していた俳句月刊誌『港』の大牧広主宰の句である。平成元年に紆余曲折の末立ちあげた『港』の色々大変だった

会員通信

67歳のチャレンジ

令和6年度県登録販売者試験にチャレンジしました。登録販売者は一般医薬品販売を行う専門家としての資格です。昨年12月15日（日）、木枯らしの吹く寒さの中、JR折尾駅から電車で受験会場の九州産業大まで行ってきました。

私の現在のシルバーの仕事は、介護老人保健施設での薬の仕分け作業。この仕事に役立つ

時、自分に言い聞かせるように作った句である。まっすぐ進んだ所為で令和元年主宰が亡くなって『港』が終刊となる時、300人を超える会員数の中堅の俳句誌に育っていた。が、主宰の一誌一代の理念の基塵刊になった。

私は誘って下さる人がいて、のではないかと思ひ、今回の受験を思い立ち、WEBで昨年8月に申請。受験料は1万3000円。クレジット払いです。昨年9月にアマゾンで医薬品登録販売試験対策本を購入し約3カ月間、独学しました。過去問題はスラスラ解けていました。

試験はマークシート方式による筆記試験で午前の部60問、午後の部60問。合格基準は全体の正答率が70%以上。つまり84問以上正解で合格できる。毎年の合格率は40～50%だから合格で

発表は1月22日（水）。見事に不合格でした。今回の出願者5694名、受験者4019名、合格者1242名。合格率は何と30・9%。本当に難しい問題ばかりでした。もう、がっかり！忙しい中勉強時間を作ってチャレンジしましたが、悔いはありません。やるだけやったから！また、受験しようか、するまいか、決めかねている今日この頃です。

★令和7年度配分金支払日

就業月	配分金支払日
4月分 →	5月26日（月）
5月分 →	6月25日（水）
6月分 →	7月25日（金）
7月分 →	8月25日（月）
8月分 →	9月25日（木）
9月分 →	10月27日（月）

同好会」は八幡東区と八幡西区に登場、踊りや劇で大いに会場を沸かせました。若松区ではゲストの響鼓会が小倉祇園太鼓の勇壮な演奏を聞かせ、感動を呼んでいました。

カラオケ大会、福引き大会、じゃんけん大会、ピンゴゲームなどもあり、歓声や拍手に包まれました。

剣道八段の叔父も癌には勝てなかったのである。

私は生涯の一句を目標に今も迷っているが、北九州空港が開港してすぐの頃、東京の句会に参加しての帰りに、新空港長方形に時雨けり、が出来た。海に落ちる雪はすつと消えて、陸地にだけ降っているように見えたのである。

牡丹見る被爆図を見た同じ目で、長崎忌寂しい時は鍋磨く。この2句は長崎原爆忌平和祈念俳句大会で評価してもらえた句である。評価してもらおうとうれしいが、私は自分の生きる証として今日も駄句を作り続けている。

小倉南区 倉迫 順子

発行 公益社団法人北九州市シルバー人材センター